



北米ホーリネス教団  
オレンジ郡  
キリスト教会  
「週報」

2012年の努力目標

1. 朝の15分の祈りを大切に。
2. 1日2章の聖書日課に励む
3. 日ごとの写教に励む
4. 定期の祈り会に参加
4. 聖書研究・家庭集会への参加
5. 礼拝欠席の時は牧師に連絡を。

◎集会案内◎

日曜 礼拝 : 9:30~10:45am  
 コヒーアワ : 日曜日 10:45~11:15am  
 聖書の学び : 日曜日 11:15~12pm  
 みふみ会 : 水曜日 10am  
 定例祈禱会 : 水曜日 7:30pm  
 早天祈禱会 : 土曜日 7am  
 家庭集会 : 各地区に2箇所  
 牧 師 : 杉村 幸 (日本語部)  
           益田デーロ (英語部)  
 電 話 : (714) 827-6244 (教会)  
           (714) 527-1456 (牧師館)  
 E-Mail : sugimura1950@gmail.com  
 教会ホームページ : www.occc.org  
 教会所在地 : 4872 Bishop St.  
                   Cypress, CA 90630

石 叫 口

◎石 叫 ■

「三国連太郎」

四月十七日付けの『ラフ新報』の「産経抄」に俳優の三国連太郎さんの訃報と彼の実に奇想天外な生涯が記されてあって、一気に引き込まれてしまった。きょう訃報が届いた三国連太郎さんは、「怪優」の名をほしいままにした。などと書く、『釣りバカ日誌』シリーズの「スーさん」役しか知らない若い映画ファンは、意外に思うかもしれない。もともと俳優をめざしていた訳ではなかった。中国から復員して路頭に迷い、神社の床下で寝泊りしていた。東京・銀座でぶらぶらしていたところを、松竹のプロデューサーに声をかけられ、ついはいった先が大船撮影所だった。木下恵介監督の『善魔』の主役に抜擢されたものの、NGの連続で周囲をあきれさせた。このときの役名が芸名となる。28歳の出発点から破格の役者人生だった。ちなみに長男の俳優、佐藤浩市さんは本名だ。昭和32年の『異母兄弟』では、メークの老け顔に飽き足らず、前歯5本抜いてみた。舞台の台本は600回、映画でも200回読む。納得のいかないシーンでは、絶対カメラの前に立たない。ものに憑かれたような役作りが、数々の名監督を魅了してきた。といっても、三国さんが発散する過剰なまでのエネルギーは「名優」の枠におさまりにきれない。被差別部落出身であることを公言して、差別問題についても発言してきた。資金集めから、原作、脚本、監督まで一人でこなした。『親鸞・白い道』はカンヌ映画祭で審査賞を受賞する。タイトルのなかの「白」は「平等」を表しているという。華麗というより、激しいまでの女性遍歴にも、触れないうわけにはいかない。「1回しかない人生だからこそ、血まみれになっても自分の道を歩んでいきたいんですよ」。一度お目にかかったとき、静かに語っていた。その言葉通りの90年の生涯だった。

納得のゆく映画制作をするために前歯5本抜いてみたり、台本も納得のゆくまで読み、納得のいかないシーンでは絶対カメラの前に立たない、というような怪優とおぼしき人物を聖書に見出そうとする時、真っ先に浮かんで来る人物がバプテスマのヨハネである。らくだの毛ごろもを着、腰に皮の帯をしめ、いなごと野蜜を食物として荒野に住み、救い主イエスの前を歩いた人物である。彼は領主へロデの悪事を非難したことで獄に入れられ、ついに打ち首にされた。ヨハネは自分が納得できないことには命に換えてでも、妥協しなかつたのである。「その道筋をまっすぐにせよ」(マタイ三・3)というイザヤの預言をそのまま生きた人物であった。僕も彼らのように妥協せずまっすぐに生きてみたい。

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は一九七七年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は一九二一年に創立され、現在は日英両語合わせますと二千名を越える会員になります。

私たちの教会は一八世紀に、英国で始まったジョンウエスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、三世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白といたします。

